

会議録

会議の名称	令和5年度第1回あま市社会教育審議会
開催日時	令和5年5月26日（金）午前10時から
開催場所	あま市役所 B会議室
内容	1 会長あいさつ 2 令和4年度生涯学習事業報告について 3 令和5年度生涯学習事業計画（案）について 4 その他
会議資料	会議資料（PDF） ・資料1 令和4年度 社会教育事業報告 ・資料2 令和4年度 社会体育事業報告 ・資料3 令和4年度 文化振興事業報告 ・資料4 令和5年度 社会教育事業計画（案） ・資料5 令和5年度 社会体育事業計画（案） ・資料6 令和5年度 文化振興事業計画（案） ・資料7 令和5年度 社会体育施設利用団体登録数種目別競技人口一覧表 ・資料8 令和5年度 会議研修会等の参加依頼予定表
公開・非公開の別 （非公開の場合はその理由）	公開
傍聴人の数 （公開した場合）	0人
出席委員	近藤哲夫会長、大西純滋副会長、横井三千代委員、桑野克好委員、山本正子委員、石塚建伸委員、柴田友弥委員、佐藤典子委員、高橋雅和委員
欠席委員	3人
事務局	（教育委員会）伊藤克仁教育長 （教育部）鎌倉崇志教育部長 （事務局）内山伸也生涯学習課長、大堀俊和スポーツ課長、 近藤博生涯学習課主幹、濱嶋直樹生涯学習課主幹、江上博孝 スポーツ課主幹、田口健次郎スポーツ課主幹 担当職員6名
会議の経過 1 会長あいさつ	

2 令和4年度生涯学習事業報告について

社会教育事業報告について、生涯学習課担当より報告

社会体育事業報告について、スポーツ課担当より報告

文化振興事業報告について、生涯学習課担当より説明

(会長)

令和4年度生涯学習事業報告について、承認していただけますか。

(委員)

承認。

4 令和5年度生涯学習事業計画(案)について

社会教育事業計画(案)について、生涯学習課担当より説明

社会体育事業計画(案)について、スポーツ課担当より説明

文化振興事業計画(案)について、生涯学習課担当より説明

(会長)

令和5年度生涯学習事業計画(案)について、承認していただけますか。

(委員)

承認。

5 その他

令和5年度社会体育施設利用団体登録数種目別競技人口一覧表について、スポーツ課担当より説明

令和5年度会議研修会等への参加依頼表について、生涯学習課担当より説明

<主な質疑応答>

(質問)

資料51ページの放課後子ども教室について、事業計画においては定員50名となっているが、現状参加者が少人数となっている小学校がある。少人数の小学校に対してはこれからどうしていくのか。児童クラブ参加者も可としてはどうか。

(回答)

ラジオ体操の集い等、小学生が参加する事業での周知を引き続き行ってまいります。また、児童クラブ参加者の参加は、クラブ利用料や校外の児童クラブへの対応等の運営上の様々な課題をクリアする必要があり、引き続き検討してまいります。

(質問)

資料51ページ放課後子ども教室のスタッフ会議において、美和地区のみ9回も行っているがなぜか。運営会、全体会だけではだめなのか。

(回答)

美和地区は他地区と異なり、コーディネーター及びサブコーディネーターが全ての小学校を受け持っており、定期的に各小学校のスタッフとの連絡調整を行う必要があるた

めです。

(質問)

資料5 1 ページのあま発未来創造塾について、現在何年目か。また男女何名か。

(回答)

あま発未来創造塾は、現在5年目です。また、今年度は、男性18名、女性13名（はたちの式実行委員）が未来塾に参加予定です。それ以外に、令和4年度以前の未来塾生が有志として団体を立ち上げて活動しております。

(質問)

資料5 1 ページのあま発未来創造塾について、現在まちづくり委員会も行われ、同じような主旨ではないかと思うが、市長と若者との対話により、まちづくりに対してお互い利益になること、達成したことはあるのか。自分自身の成長、未来を見つめてなど、なにか他の題目にしてはどうか。

(回答)

若者から市長に、子ども食堂を実施したい旨の提案があり、実現に至りました。未来塾では、あま市のみでなく参加者の未来を考える内容となっており、参加者のスキルアップの一助となっております。

(質問)

資料5 2 ページの家庭教育推進協力企業登録制度の運用について、17ページには26の企業や団体が登録されている。独自の先端技術や知識を持つ企業が含まれていると思うが家庭教育事業として誰がどのように活用されていくのか方針を聞きたい。

(回答)

家庭教育推進協力企業登録制度は、職場見学や親と子の関わりが増えるような職場環境づくり、ワークライフバランスの取組などを通し、企業内での家庭教育の一層の推進を図ることを目的としております。

昨年度は親子ふれあいデーに参加いただき、企業の持つ独自の技術や知識を生かし、子どもの体験の支援をしていただきました。

(質問)

資料5 5 ページの社会体育事業計画（案）について、スポーツ大会、行事など広報あまでのお知らせに出ているが、細かく読む人は少ないと思う。ラジオ体操などの集いに対しては地域区長などに回覧を出して活用してはどうか。今まででもある程度参加しているが、健康のためにも多人数で行ったほうが良いのでは。

(回答)

スポーツ大会、行事に多くの市民のみなさんにご参加いただくため、効果的な広報を行うことは、とても重要と考えております。ご意見をいただきました区の回覧や掲示板を活用について、一部行事には行っております。

しかし、年間多くのスポーツ大会、行事が開催される中、区長様へのご負担や区における事業の優先順位等を考慮することも必要と考えております。

そのため、現状行っております広報あま、市公式ウェブサイトへの掲載、学校へのチラシ配布、スポーツ関係団体への周知を中心に、状況に応じて、効果的な広報を検討、行ってまいりたいと考えております。

(質問)

資料55ページの夏休み学校プール開放事業について、指導は誰が行うのか。

(回答)

学校プール開放監視等業務として業者委託を行います。入札が終わっていないため、現状委託業者は決まっておりません。仕様書としましては1小学校につき監視員4名、定員は100名までと示しております。

また、委託業者が指導をするという形ではなく、プールを開放し、利用者の方に自由に泳いで楽しんでいただき、委託業者が監視をするという形になります。

(質問)

資料56ページの施設整備事業のうち、宝小学校ナイター設備用キュービクル撤去工事と七宝鷹居グラウンドセーフティパット改修工事について、いつごろからの開始を計画しているか。

(回答)

いずれも確定はしておりませんが、小学校の夏休み期間に行いたいと考えております。

(質問)

資料61ページ及び62ページの美和文化会館事業及び美和図書館事業について、事業内容が前年度の報告に比べて、あまりにも希薄に感じられる。今後の計画及び市民への事業についての周知について知りたい。

(回答)

令和5年度の事業計画につきましては、令和5年4月30日時点での確定している事業を記載させていただいております。今後、指定管理者と協議して順次、自主事業等の計画を増やしていく予定でございます。

また、その周知につきましても、広報やSNS、地元タウン誌等で積極的な周知を行っていくことを考えています。

以上